



2025年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年5月9日

上場会社名 メディアスホールディングス株式会社 上場取引所 東
コード番号 3154 URL <https://www.medius.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 池谷 保彦
問合せ先責任者 (役職名) 取締役コーポレート統括本部長 (氏名) 芥川 浩之 (TEL) 03-6811-2958
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年6月期第3四半期の連結業績(2024年7月1日~2025年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年6月期第3四半期	219,511	13.7	2,027	22.6	2,408	22.0	1,370	19.6
2024年6月期第3四半期	193,116	6.5	1,653	△30.7	1,974	△28.9	1,146	△36.2

(注) 包括利益 2025年6月期第3四半期 1,345百万円(△14.7%) 2024年6月期第3四半期 1,576百万円(4.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年6月期第3四半期	61.72	61.69
2024年6月期第3四半期	52.27	52.08

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年6月期第3四半期	123,518	20,651	16.7
2024年6月期	114,826	19,737	17.2

(参考) 自己資本 2025年6月期第3四半期 20,651百万円 2024年6月期 19,737百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年6月期	—	0.00	—	21.00	21.00
2025年6月期	—	0.00	—		
2025年6月期(予想)				19.00	19.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年6月期の連結業績予想(2024年7月1日~2025年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	280,000	7.8	1,400	5.5	2,000	14.3	1,280	13.8	57.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 2社(社名) 株式会社つむぐメディカル、メディアスグループ物流準備株式会社
除外 1社(社名) —
(注)詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

2025年6月期3Q	22,238,217株	2024年6月期	22,147,494株
2025年6月期3Q	958株	2024年6月期	958株
2025年6月期3Q	22,207,128株	2024年6月期3Q	21,924,146株

- ※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	8
(セグメント情報等の注記)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く環境においては、2024年6月に診療報酬改定が施行され、診療報酬本体については引き上げられたものの、薬価及び材料価格については引き下げられ、他方、エネルギー価格の高止まりや為替変動の影響に起因するコスト増加も継続しており、依然として先行きが不透明な状況が続いております。また、本診療報酬改定においては、医療従事者の賃上げ及び医師の働き方改革への対応並びに医療DXの推進等が医療機関に求められており、効果的・効率的な医療提供体制の構築が重点課題となっております。

このような経営環境のもと、当社グループは、持続可能な医療体制構築に向けて、製品の安定供給並びに顧客の課題解決に取り組むことを方針として事業活動を行っております。

当第3四半期連結累計期間においては、症例増加に伴い手術室関連製品及び循環器関連製品等の販売が好調に推移いたしました。また、2024年3月に子会社化したマコト医科精機(株)の実績が計上されたこと及び(株)アルセントの販売が拡大したことにより売上高及び売上総利益は前年同四半期と比較して増加いたしました。

販売費及び一般管理費においては、主要子会社における事業規模拡大に伴う人員採用及び追加的な物流コストの発生により増加いたしました。また、大規模な業務用パソコンの入れ替えに伴うライセンス費用の発生及び前年第4四半期より稼働している倉庫管理システムに係るランニングコストの発生等のシステム関連コストの増加、並びに連結子会社の増加により前年同四半期と比較して増加しておりますが、増収効果に伴い営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益は増加いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は219,511百万円(前年同四半期比13.7%増)、営業利益は2,027百万円(同22.6%増)、経常利益は2,408百万円(同22.0%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,370百万円(同19.6%増)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

①医療機器販売事業

消耗品については、整形外科領域・循環器領域を中心に症例増加及び新規顧客の獲得の進展に伴い売上が拡大いたしました。また、2024年3月に子会社化したマコト医科精機(株)における備品販売に加え、手術支援ロボット等の大型備品の販売により備品販売も増加したことで、前年同四半期と比較して売上高、売上総利益及びセグメント利益は増加いたしました。

この結果、売上高は214,929百万円(前年同四半期比13.9%増)、売上総利益は24,391百万円(同12.6%増)、セグメント利益(営業利益)は8,260百万円(同10.1%増)となりました。

②介護・福祉事業

備品販売及びビストーマ製品の販売が好調に推移したことで、前年同四半期と比較して売上高、売上総利益及びセグメント利益は増加いたしました。

この結果、売上高は4,582百万円(前年同四半期比5.0%増)、売上総利益は1,765百万円(同5.1%増)、セグメント利益(営業利益)は409百万円(同22.0%増)となりました。

(注) 当社グループのセグメントは、次のとおりであります。

医療機器販売事業……(医療機器販売事業)

国内の医療機器メーカー・代理店・商社等より仕入れた医療機器(備品・消耗品)を、国内の病院等医療施設に販売しており、当社グループの基幹となる事業であります。

(医療機器の修理及びメンテナンス事業)

当社グループが病院等医療施設に販売した医療機器の修理及びアフターサービス、病院等医療施設との保守契約に基づく医療機器全般のメンテナンスを行っております。

介護・福祉事業………

国内外の介護福祉機器メーカー・代理店・商社等より仕入れた介護福祉機器(備品・消耗品)を、国内の病院等医療施設及び介護施設並びに医療機器販売業者、一般個人に販売しております。また、介護福祉機器の一般個人へのレンタルを行っております。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末から8,691百万円増加し、123,518百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末から7,756百万円増加し、99,008百万円となりました。これは主に未収入金が3,264百万円減少した一方で、現金及び預金が2,487百万円、受取手形及び売掛金が7,750百万円、商品及び製品が959百万円それぞれ増加したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末から935百万円増加し、24,509百万円となりました。これは無形固定資産が192百万円減少した一方で、有形固定資産が1,068百万円、投資その他の資産が58百万円それぞれ増加したことによるものであります。

②負債

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末から7,777百万円増加し、102,866百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末から7,191百万円増加し、91,518百万円となりました。これは主に短期借入金が329百万円減少した一方で、支払手形及び買掛金が7,281百万円、賞与引当金が836百万円それぞれ増加したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末から585百万円増加し、11,348百万円となりました。これは主に長期前受収益が133百万円減少した一方で、長期借入金が421百万円、退職給付に係る負債が119百万円、その他の固定負債が167百万円それぞれ増加したことによるものであります。

③純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末から914百万円増加し、20,651百万円となりました。これは主にその他有価証券評価差額金が26百万円減少した一方で、資本金が36百万円、資本剰余金が36百万円、利益剰余金が866百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年6月期の連結業績予想につきましては、2024年8月8日に公表しました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,641,810	16,129,325
受取手形及び売掛金	58,045,152	65,795,512
商品及び製品	12,741,893	13,701,848
原材料及び貯蔵品	13,611	10,191
未収入金	6,420,564	3,156,460
その他	515,514	351,692
貸倒引当金	△125,838	△136,096
流動資産合計	91,252,708	99,008,935
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,312,354	6,647,050
機械装置及び運搬具（純額）	703,166	613,965
土地	3,879,859	3,942,138
その他（純額）	1,182,323	1,942,921
有形固定資産合計	12,077,703	13,146,075
無形固定資産		
のれん	1,500,001	1,275,040
その他	1,290,283	1,323,210
無形固定資産合計	2,790,284	2,598,251
投資その他の資産		
その他	8,730,647	8,796,577
貸倒引当金	△24,550	△31,568
投資その他の資産合計	8,706,096	8,765,008
固定資産合計	23,574,085	24,509,335
資産合計	114,826,794	123,518,270

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	60,207,850	67,488,874
短期借入金	19,962,664	19,633,509
1年内償還予定の社債	7,000	7,000
未払法人税等	545,604	843,591
賞与引当金	59,794	896,016
役員賞与引当金	117,617	99,632
株式報酬引当金	86,995	-
その他	3,339,105	2,549,642
流動負債合計	84,326,632	91,518,265
固定負債		
社債	8,000	4,500
長期借入金	4,196,120	4,617,209
役員退職慰労引当金	159,000	157,000
株式報酬引当金	-	22,732
債務保証損失引当金	113,596	107,257
退職給付に係る負債	1,422,014	1,541,065
資産除去債務	161,320	162,234
長期前受収益	3,292,241	3,158,583
その他	1,410,442	1,577,990
固定負債合計	10,762,736	11,348,573
負債合計	95,089,368	102,866,838
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,344,769	1,380,877
資本剰余金	2,843,805	2,879,912
利益剰余金	13,334,463	14,201,372
自己株式	△450	△450
株主資本合計	17,522,588	18,461,712
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,136,083	2,109,101
退職給付に係る調整累計額	78,753	80,618
その他の包括利益累計額合計	2,214,837	2,189,719
純資産合計	19,737,425	20,651,432
負債純資産合計	114,826,794	123,518,270

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)
売上高	193,116,701	219,511,425
売上原価	169,773,135	193,370,696
売上総利益	23,343,566	26,140,729
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	△11,832	9,997
株式報酬引当金繰入額	△7,124	13,040
給料及び手当	8,878,172	9,850,792
従業員賞与	1,356,042	1,459,660
賞与引当金繰入額	786,996	893,160
役員賞与引当金繰入額	64,655	99,692
退職給付費用	421,598	457,354
法定福利費	1,722,475	1,918,266
減価償却費	784,714	830,116
賃借料	1,694,663	1,809,369
業務委託費	1,806,250	1,911,242
その他	4,193,922	4,860,880
販売費及び一般管理費合計	21,690,536	24,113,574
営業利益	1,653,029	2,027,154
営業外収益		
受取利息	723	3,309
受取配当金	19,145	21,230
仕入割引	245,434	250,525
債務保証損失引当金戻入額	-	6,338
補助金収入	-	141,648
その他	157,730	104,121
営業外収益合計	423,033	527,173
営業外費用		
支払利息	70,467	125,354
持分法による投資損失	9,759	-
債務保証損失引当金繰入額	7,623	-
その他	14,073	20,131
営業外費用合計	101,923	145,485
経常利益	1,974,138	2,408,842
特別利益		
固定資産売却益	3,529	18,678
特別利益合計	3,529	18,678
特別損失		
固定資産売却損	463	131
固定資産除却損	2,658	2,610
減損損失	5,610	-
特別損失合計	8,732	2,741
税金等調整前四半期純利益	1,968,935	2,424,779
法人税、住民税及び事業税	1,072,625	1,172,600
法人税等調整額	△249,717	△118,575
法人税等合計	822,907	1,054,025
四半期純利益	1,146,027	1,370,753
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,146,027	1,370,753

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)
四半期純利益	1,146,027	1,370,753
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	423,056	△26,982
退職給付に係る調整額	7,725	1,864
その他の包括利益合計	430,782	△25,117
四半期包括利益	1,576,809	1,345,636
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,576,809	1,345,636

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

(連結の範囲及び持分法適用の範囲の重要な変更)

前連結会計年度まで持分法を適用していた非連結子会社であった㈱つむぐメディカルは、重要性が増したため、第1四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。

当第3四半期連結会計期間より、当社が2025年3月3日付で新たに設立したメディアスグループ物流準備㈱を連結の範囲に含めております。

(連結子会社の事業年度等に関する事項の変更)

従来、連結子会社のうち決算日が4月30日であったマコト医科精機㈱については、同日現在の財務諸表を使用し、連結決算日との間に生じた重要な取引は連結上必要な調整を行っていましたが、同社が決算日を6月30日に変更したことに伴い、当第3四半期連結累計期間は2024年7月1日から2025年3月31日までの9か月間を連結しております。なお、2024年5月1日から2024年6月30日までの2か月間の損益については利益剰余金で調整しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	医療機器 販売事業	介護・福祉事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	188,751,175	4,365,525	193,116,701	—	193,116,701
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,018	—	2,018	△2,018	—
計	188,753,194	4,365,525	193,118,720	△2,018	193,116,701
セグメント利益	7,500,505	335,614	7,836,119	△6,183,090	1,653,029

(注) 1. セグメント利益の調整額△6,183,090千円には、セグメント間取引消去28,946千円、のれん償却額△211,367千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△6,000,668千円が含まれております。全社費用は、主に親会社の営業費用及び報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「医療機器販売事業」セグメントにおいて、固定資産の減損損失を計上しております。なお、当第3四半期連結累計期間における当該減損損失の計上額は、5,610千円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

各報告セグメントに配分していない全社資産において、当第3四半期連結会計期間にマコト医科精機(株)の株式取得及び当社の孫会社である(株)オーソエッジジャパンが、(株)田中医科器械製作所からの医療機器等の仕入販売に関する事業を譲り受けたことに伴う条件付取得対価の支払いが確定したことにより、新たにのれんが発生しております。

なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第3四半期連結累計期間において886,122千円であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	医療機器 販売事業	介護・福祉事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	214,929,195	4,582,230	219,511,425	—	219,511,425
セグメント間の内部 売上高又は振替高	15,435	—	15,435	△15,435	—
計	214,944,630	4,582,230	219,526,860	△15,435	219,511,425
セグメント利益	8,260,235	409,290	8,669,526	△6,642,371	2,027,154

(注) 1. セグメント利益の調整額△6,642,371千円には、セグメント間取引消去28,805千円、のれん償却額△252,034千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△6,419,142千円が含まれております。全社費用は、主に親会社の営業費用及び報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)
減価償却費	1,101,121千円	1,345,200千円
のれんの償却額	211,367千円	252,034千円